

大分中央警察署協議会

第2回会議の開催状況

第1 開催月日

令和5年10月3日（火）

第2 出席者

協議会 委員 13名

警察署 署長、総務官、刑事官、地域交通官、総務課長、会計課長、留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長 14名

新人警察官 5名

第3 議事の概要

1 業務説明等

警察署から

- ・令和5年度業務推進状況

について説明がなされた。

2 諮問事項の説明

警察署から

- ・特殊詐欺被害防止対策

について説明がなされた。

3 業務説明に関する意見

(1) 長浜まつり交通規制

委員から「長浜まつりの交通規制について、規制解除の時間が早く、車両と歩行者の混雑が見受けられた」旨の意見がなされ、警察署から「主催者側に意見を伝え、来年の交通規制に向けて検討したい」旨の説明がなされた。

(2) 交通事故発生危険地帯

委員から「大道トンネル付近で発生した車両複数台による玉突き事故を踏まえ、交通事故が多発する危険箇所対策をしているか」旨の質問がなされ、警察署から「県下のワースト交差点10箇所のうち、9箇所が当署管内であることを踏まえ、これらの箇所を重点的に街頭活動の強化をするほか、交通事故防止対策として、交通安全教育、交通指導取締り、道路環境の整備を3本柱として対策している」旨の説明がなされた。

(3) 都町対策

委員から「週末の都町対策をしているか」旨の質問がなされ、警察署から「毎週金曜日、土曜日に街頭犯罪対策を実施しているほか、これから年末に向けて、年末特別警戒部隊を結成するなどの対策を実施する」旨の説明がなされた。

4 諮問事項に関する意見

(1) 若者に対する教養

警察署から特殊詐欺被害の発生状況、分析結果についての説明がなされ、委員から「闇バイトなどで安易に若者が犯罪に加担してしまうので、犯罪を犯した後になくなるのか、罪と罰を若者に対して教養してもらいたい」旨の意見がなされた。

(2) 迷惑電話防止電話機購入補助

警察署から特殊詐欺被害の対策について説明がなされ、委員から「前回の協議会で説明した迷惑電話防止電話機購入補助について、大分市予算の増額が可決し、65歳以上の高齢者等を対象として申請を受付中である」旨の意見がなされた。

5 新人警察官に対する意見

警察署から9月29日付けで新規配属となった警察官5名の自己紹介に加え、将来の目標などの発表がなされ、委員から以下のとおり意見要望がなされた。

(1) 多くの知識を身につける

委員から「厳しい時代に警察官という職を選んだことに敬意を表する。自分が目指すもの、自分のやりたいことだけでなく、世の中に興味を持って、多くの知識を身につけてほしい」旨の意見がなされた。

(2) 周りに相談

委員から「個人の能力よりもコミュニケーション能力が大事。辞めたい時、苦しい時、大きな壁に直面した時ほど周りに相談してほしい」旨の意見がなされた。

(3) 地域に寄り添う

委員から「地域住民に寄り添った対応をお願いしたい」、「交番勤務では、地域に親しまれる警察官になってほしい」旨の意見がなされた。